

2018 I SAエンパワーメントプログラムを実施しました

平成30年7月30日（月）～8月3日（金）の5日間、全学年から29名が、I SAエンパワーメントプログラムに参加しました。本校での実施は2年目となります。このプログラムのためにアメリカのハーバード大学やコロンビア大学から6名の学生の皆さんが来日し、本校生徒宅に1週間ホームステイをしました。

このプログラムは、オールイングリッシュでのディスカッションやプレゼンテーションを通して、グローバル人材として必要な人間力・教養力・コミュニケーション力等をつけるプログラムです。生徒4～5名に海外大学生1名がメンターとしてついて、カナダ人の先生がファシリテーターとして進行しました。

プレゼンのプロジェクト内容も、「私たちの学校のためにできること」「大阪の案内」「日本の高齢化社会について」「世界の環境問題の解決策」と、範囲を広げていきました。班のメンバーの意見を聞いて、自分の意見も話して、それを要約してスキットにしたり紙にまとめたりして発表しました。回数を重ねるごとに、上達していきました。①アクティブに取り組むこと、②違った意見を持つこと、③要約することの大切さをファシリテーターの先生は繰り返し生徒たちに求めていました。



時間の始めには、ゲームをしながら英語を学んだり、昼休みには、海外大学生の皆さんに教えてもらいながら一緒にダンスをしたりしました。海外大学生の皆さんの、自分の夢についてのプレゼンも価値観の幅を広げてくれました。最後には生徒が一人ずつ、このプログラムで学んだことや自分の将来の夢についてプレゼンをしました。生徒たちは、「プレゼンを重ねることで自信を持つことができました。」「自分の将来について考えるきっかけになりました。」「失敗を恐れず、もっと英語で話したい、理解したいと思いました。」など感想を言っていました。この1週間のプログラムを通して、生徒たちは明らかに成長しました。今後も学び続けてくれることを期待しています。このプログラムに関わって下さったすべての皆様、ありがとうございました。

